

メガネの Zoff 出張授業 神奈川県横浜市二俣川地域ケアプラザで目の健康をサポートする授業 を実施

シニア世代に向けた目の健康と適切なメガネ選びの啓発活動



特設ページ：<https://www.zoff.com/zoff-focus/20231124-3102/>

メガネブランド「Zoff（ゾフ）」は、シニア世代の目の健康に対する意識向上を支援し、適切なメガネ選びを啓発するため、2023年11月12日（日）に神奈川県横浜市二俣川地域ケアプラザで「メガネの Zoff 出張授業」を実施しました。

デジタルデバイスの利用増加による目への負担が社会課題となり、目の健康に対する関心が高まっています。Zoff は自社の専門知識を生かして、シニア世代に向けた「アイケア」と「シニア向けメガネ選び」に関する出張授業を実施しました。この取り組みは、目の健康を維持し、シニア世代の充実した生活をサポートすることを目的としています。

【実施概要】

プログラム名 : メガネの Zoff 出張授業
場所 : 二俣川地域ケアプラザ
日時 : 2023年11月12日（日）
参加者 : 施設利用者 約30名

【プログラム内容】

「メガネの Zoff 出張授業」では、目の健康維持と適切なメガネ選びに焦点を当て、参加者が自身の目を大切にする方法を学びます。実用的なアイケアとシニア向けメガネ選びの情報を提供し、参加者はクイズやセルフチェックを通じて、目の健康に関する知識を楽しみながら得る機会となりました。

本件に関するお問い合わせ先

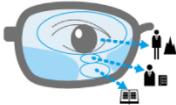
株式会社インターメスティック | Zoff 広報担当：井上

TEL：080-4804-0196 E-mail：pr@zoff.com WEB：[Zoff.com](https://www.zoff.com) 住所：東京都港区北青山3-6-1 オーク表参道6階

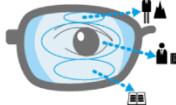
いろいろあるシニア向けレンズ

生活シーンに合わせて使う、4種類があります。

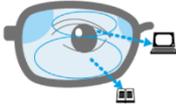
1. 遠近両用レンズ



2. 中近レンズ



3. 近々レンズ



4. 手元用レンズ



老眼鏡についての疑問

老眼鏡は同じものを使いつづけて大丈夫？
 老眼鏡を使うと、老眼の進行が進む？
 老眼鏡を既製品とオーダーで作る違いは？

こんな症状ありませんか？

まぶしい
 モノがゆがんで見える
 視力が落ちた
 視野が狭くなった



こんな症状ありませんか？

視野がせまくなった

視野の一部が見えなくなっている状態。普段の生活では気づきにくく、片目で見たとときに気づくことが多い。

もしかして・・・

可能性がある病名

緑内障
加齢黄斑変性

■二俣川地域ケアプラザ 地域包括支援センター保健師 安田さん ご感想
 「空きながらメモを取られる方や、“今日は講座を受けることができて良かった”と笑顔で帰られる方が多かった印象でした。アンケートからも、“とても分かりやすかった”、“また参加したい”という声が届いております。開催前から地域の反響も今までにない程の大きさと、目の健康に関する関心度の高さに驚かされるばかりでした。」



▲左) Zoff 松本 (講師担当)
 右) 二俣川地域ケアプラザ 地域包括支援センター保健師 安田さん

Zoff は今後も、シニア世代が日常生活で目の健康を意識し、充実した生活を送るための様々な取り組みを積極的に進めていきます。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インターメスティック | Zoff 広報担当：井上

TEL : 080-4804-0196 E-mail : pr@zoff.com WEB : Zoff.com 住所：東京都港区北青山 3-6-1 オーク表参道 6 階